

**グローバルスケールを目指す**

**学生起業家向けコース**

**学生起業家コース（起業後）**

## INDEX

- 01 | コース概要
- 02 | プログラム構成
- 03 | スケジュール
- 04 | 対象者・応募要件
- 05 | 費用負担
- 06 | 選考プロセス・基準
- 07 | 応募方法
- 08 | 注意・免責事項
- 09 | 問合せ先

## 01 OUTLINE | コース概要

### 目的

グローバルスケールで活躍いただくために必要なスキル習得と、シリコンバレーのエコシステムキープレイヤーらとのネットワーク獲得を目指す。

1	海外著名大学でビジネスの拡大方法等の学習
2	海外スタートアップのマインドセットの理解
3	シリコンバレーのエコシステムにおけるネットワーク形成

### 派遣先

米国・カリフォルニア州バークレー

### 主な対象

対象企業	学生起業家（起業済であること）
ステージ	主にシード・アーリー
レベル	Explorer
分野	指定なし
その他	プロトタイプを有すること、登記済みであること等

※渡航対象者等の応募条件の詳細は「04|対象者・応募要件」をご確認ください



## 02 PROGRAM STRUCTURE | プログラム構成 – 全体像

※プログラムの実施内容・形式等は変更になる可能性があります  
※全日程、使用言語は英語となります



### 1 国内プログラム



#### 事前レクチャー (30名程度)

事前レクチャー (30名程度)  
現地での講義理解を深めるため、事前にLean Startup手法などについての事前レクチャーを実施

※詳細は採択通知後に参加者にご連絡します。

### 2 渡航プログラム



#### 講義・演習、関係者訪問 (20名程度\*)

UCバークレーによる講義・演習、ピッチイベントへの参加、シリコンバレースタートアップエコシステム関係者訪問※宿泊費はプログラム参加者1名分をJETROが負担、参加者は1か月分負担なし(現地の宿泊施設を利用) (20名程度\*)

\*対象：国内プログラムでの審査通過者  
(渡航プログラムに向けた適正選考あり)

### 3 フォローアップ



#### メンタリング (20名程度\*\*)

プログラム参加後の成果フォローアップ、メンターからのアドバイスの提供

\*\*対象：渡航プログラム参加者

### 1 国内プログラム | 事前レクチャー

著名なアクセラのメンター陣による顧客発掘に関するインタビュー手法講習などに関する事前レクチャーを提供

定員 30名程度

日程 日程詳細は国内プログラム参加者決定後に別途通知いたします

#### 概要

- 日時：
  - ①6月23日（水）夕方開催予定
  - ②6月26日（金）夕方開催予定
  - ③6月27日（土）終日開催予定
- 内容：ウェルカムセッション、リーン・スタートアップコンセプト理解のためのセッションやワークショップを実施。
  - ※ 使用言語：英語、In Personにて開催
  - ※ 国内プログラム後、審査を通じて渡航プログラム参加者**20**名を決定いたします。
  - ※ プログラムの内容は変更となる場合がございます。予めご了承ください。
  - ※ 日程等の詳細については採択者にご連絡いたします。

### 2 渡航プログラム | 著名なアクセラ陣による講義・演習、関係者訪問

著名なアクセラの多様な教授陣やメンターとともに、新しい市場機会やビジネスモデルの特定、創造する方法を学習するとともに、シリコンバレー現地のスタートアップエコシステム関係者を訪問する3週間の渡航プログラムを提供

**定員** 20名程度

**日程** 8月3日（月）～ 8月21日（金）

※8月1日(土)日本発、8月23日(日)日本着を予定しておりますが変更の可能性がございます。あらかじめ前後の日程の確保をお願いします。

#### 概要

- **著名なアクセラ陣による講義を踏まえたシリコンバレーエコシステムの理解促進**
  - リーン・スタートアップ実践、デザイン思考の方法論、リーダーシップ、ビジネスの拡大方法等の講義、ディスカッション・演習や、最終日にはピッチイベントを開催し、参加者のスキルアップ向上を支援します
- **企業、ベンチャーキャピタル、その他シリコンバレーのエコシステムのキーパーソンへの訪問**
  - シリコンバレー周辺の起業家やVC、企業、現地大学の起業家志望の学生等への訪問・面談機会を提供します

### 3 フォローアップ | メンタリング

渡航プログラム参加後の各参加者の進捗状況に応じて、メンターによるフォローアップを実施

**定員** 20名程度（渡航プログラム参加者）

**日程** 2026年9月～12月のうち、3時間

#### 概要

- **グループセッション（1時間） ※9月中の実施を予定**
  - 渡航プログラム参加者全員とメンターによるディスカッション、フォローアップを提供
- **個別セッション（1時間 x2回） ※9月および12月に実施を予定、個別に調整**
  - 参加者個別にメンターによるプログラム参加後の進捗の確認・ネクストアクションへのアドバイス、フォローアップを提供



## Institute for Business Innovation University of California, Berkeley

URL: <https://haas.berkeley.edu/ibi/>

### 支援機関情報

---

UCバークレーのInstitute of Business Innovation (IBI) は、革新と起業家精神を促進するために設立された研究機関です。IBIは、学術研究、産業との連携、教育プログラムを通じて、ビジネスリーダーシップ、技術革新、新規事業の創出に関する幅広いリソースを提供し、学生・研究者・起業家が新しいビジネスアイデアを実現するための支援を行っています。また、IBIはシリコンバレーを中心としたエコシステムと密接に連携して、最新のビジネストレンドや技術革新に対応しています。



Rhonda Shrader (米国/サンフランシスコ)  
UC Berkley Haasビジネススクール  
「起業家プログラム」Executive Director

全米科学財団I-Corpsベイエリアのエグゼクティブ・ディレクター兼リード・インストラクター、NSF I-Corpsのナショナル・インストラクターを兼任しており、カリフォルニア大学バークレー校Haasビジネススクールでは起業家教育プログラムを担当。起業家としては、マサチューセッツ工科大学（MIT）からスピンアウトしたOrganogenesis社の初期チームメンバーとして活躍。また、バイオテクノロジー、行動医療、非営利団体、小売業、AIなどの新興企業を設立または初期段階のチームメンバーとして活躍。NASAのスピンオフ企業であるBrainAidのアドバイザーとして活躍し、Health Tech Forum CodeathonとSan Francisco MedHack 2.0 Hackathonの両方で優勝チームを率いた経験を有する。



Clark Kellogg (米国/サンフランシスコ)  
UC Berkley Haasビジネススクール講師

デザイン思考の実践において、創造性への尽きることのない情熱を有し、現在はHaasビジネススクールにてクリエイティビティ、デザイン思考、応用イノベーションクラスを担当している。建築、プロダクトデザイン、戦略立案などの業務に関する30年以上の経験する他、Berkeley Innovation Groupの共同設立者として、北米、中南米、アジア、ヨーロッパの企業、非営利団体、政府、大学とのコンサルティング案件を主導。カリフォルニア大学バークレー校環境デザイン学部卒。



**Chris Bush (米国/サンフランシスコ)**  
UC Berkley Haasビジネススクール講師

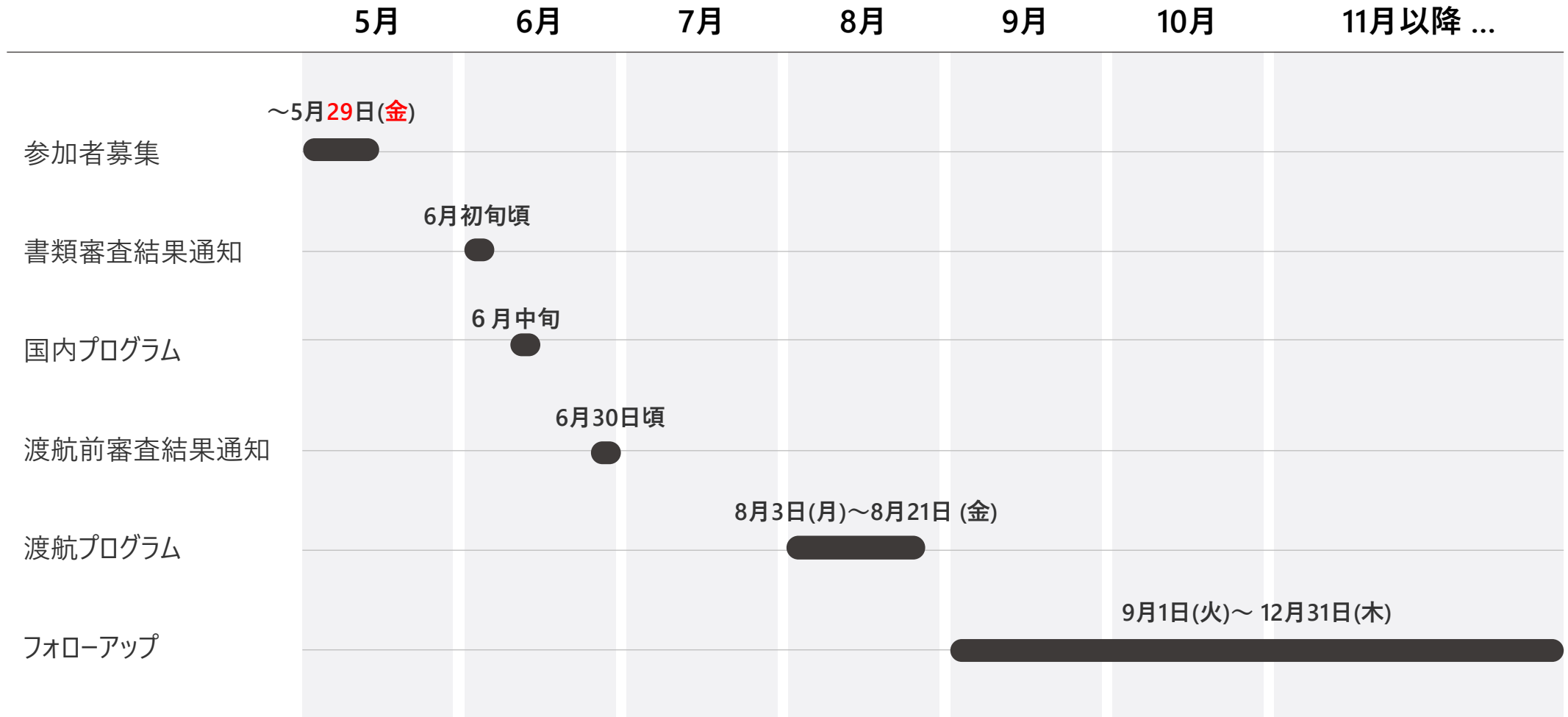
カリフォルニア大学バークレー校Haasビジネススクール「Business Innovation Institute (IBI)」エグゼクティブ・ディレクター。また、全米NSF I-Corpsの産業メンターであり、バイエリア・ノードのインストラクターでもある。以前は、教育テクノロジー新興企業であるMonarch MediaのCEO兼CFOを5年間務め、2016年末に同社を売却。それ以前は、シリコンバレーのSaba SoftwareとSybaseでデジタル・マーケティング・チームを率いていたほか、テクニカル・プロジェクト・マネージャー、コンサルタント、ビジネス・ジャーナリストとしてキャリアを積んできた。カリフォルニア大学デービス校経営大学院でMBA、ウィスコンシン大学で理学士を取得。



**Jon Metzler (米国/サンフランシスコ)**  
UC Berkley Haasビジネススクール講師

カリフォルニア大学バークレー校Haasビジネススクール教授。専門は、競争戦略、ネットワーク経済の戦略、日本でのビジネスを含む国際ビジネス、機会認識、クラスター等。また、カリフォルニア大学バークレー校日本研究センターの教授も務める。現職以前は、コンサルティング会社を設立し、大手企業のイノベーション活用支援や日米両国での新規事業立ち上げの経験も有する。加えて、UC BerkleyのアクセラレーターであるBerkeley SkyDeckの教授メンターも兼任。カリフォルニア大学バークレー校でMBA/MA-アジア研究を修了し、シリコンバレーと日本のイノベーション・エコシステムと新規事業形成を比較する論文を発表。北カリフォルニア日本協会の理事、前理事長。

### 03 SCHEDULE | スケジュール



### 定員

- ・ 国内プログラム：30名程度
- ・ 渡航プログラム：20名程度

### 対象企業

対象者	・学生起業家（起業済であること）
レベル	Explorer
ステージ	主にシード・アーリー
分野	指定なし
その他	プロトタイプを有すること

### 応募要件

プログラム参加者は以下の全ての条件を満たすこと

- ・ 本プログラム全日程に参加可能であること
- ・ 2026年6月時点で18歳以上、高専・学士・修士・博士課程の学生で、登記済みの日系スタートアップ創業者
- ・ 英語の提案資料/商談可能な英語力を有すること
- ・ 潜在パートナーに提示するプロトタイプを有すること
- ・ 過去のプログラム期間中・終了後のヒアリング・アンケート等に回答いただいていること。また、今後必ず協力いただけること。
- ・ 本プログラムが提供するサービス（オンラインメンタリング等）に参加するための設備・環境を準備可能な方

※ 本プログラムは経済産業省・ジェトロが連携して行うプロジェクトであり、随時、フォローアップアンケートや実施過程でのヒアリングを実施します

### 参加者による費用負担

- 海外での移動交通費、飲食費、通信費、VISA代、海外旅行保険費などのその他発生する費用
- その他「主催者ジェトロによる費用負担」以外のすべての費用

### ジェトロによる費用負担（現物支給）（プログラム参加者各社1名分）

- オンライン/現地滞在中のメンタリング・ワークショップ・イベント開催等の各種プログラム料
- （対面開催の場合のみ）国内プログラム及びフォローアップ時の国内交通費・宿泊費
- 海外航空券
- 海外滞在時の宿泊費

(国内在住者の方で、成田/羽田空港までの航空券または新幹線が必要な地域にお住まいの方はジェトロが費用負担、手配いたします。現住所を確認し別途ご連絡いたします。)

※上記は全てジェトロにて直接手配します。参加者に上記費用を支払うものではありません。

※ 航空券はジェトロが指定する便をご利用する場合のみ、ジェトロが手配・負担いたします。指定便以外を希望される方は自己手配・自己負担となります。

※ ジェトロ指定のホテルに宿泊いただく場合は、ジェトロが宿泊手配を行います。その際、参加者の方に宿泊費のご負担は発生しません。

※ ジェトロ指定のホテル・航空便をキャンセルされた場合は、キャンセル料・変更料が発生する可能性がありますのでご注意ください

※ 自己負担で別のホテル等に宿泊することも可能ですが、プログラム実施場所やスケジュールを十分にご確認のうえ、ご自身で手配をお願いいたします。宿泊費はご自身の負担となります。



### 選考基準

- 招聘するメンターならびにJETROがサポート可能であること
- 本プログラムの参加によって、スケールアップが見込まれること
- 製品、技術、サービスアイデアの新規性や競争優位性があること
- バリュープロポジションが明確であること
- ビジネスモデルの収益性が高く、持続的な成長が見込めること
- 市場需要を証明するトラクションがあること
- 海外展開に適したチーム構成であること
- JETROが実施するその他のプログラムの参加状況、申込内容、海外展開の目的や状態を踏まえて、参加意義が認められること ※次ページに詳細
- パートナーと連携・協力するための方法、条件が明確であること

### 選考基準としての、適切なコース選定

参加企業が最大限の成果を得られるよう、適切なコース選定とプログラム参加の目的性を重視しています。スタートアップが複数のアクセラレーションプログラムを目的なく連続的に受講することは、必ずしも事業のスケールにつながらず、貴重な時間・リソースの分散を招いた事例があります。スタートアップにとって時間は最も重要なリソースであることを踏まえ、以下の点をご理解のうえ応募をご検討ください。

#### ■ プログラム選定にあたっての基本的な考え方

自社が現在達成したい目的から逆算したプログラム選定を強く推奨します。

海外展開に向けたニーズは企業によって異なり、

- 海外でのPMFの検証
- Go To Market Strategy の精緻化
- 初期の海外トラクション獲得
- 海外ネットワークの構築

など、目的に応じて最適なプログラムは大きく異なります。

#### ■ 応募前の相談推奨

JETRO Startupチームは、皆さまの事業ステージや目指したい方向性に応じて、最適なプログラム選択をサポートします。

- 今年度すでに他のアクセラレーションプログラムに採択されている方は、応募前にJETRO Startupメンバー（スタートアップ課）へご相談ください。
- まだ採択されていない方でも、どのコースが適切か迷う場合には遠慮なくご相談ください。

## 選考基準：適切なコース選定

### ■プログラム選定の考え方

各プログラムでは、参加企業が最大限の成果を得られるよう、**事業ステージと目的に応じた適切なコース選定**を選考基準の一つとしています。

海外展開に向けた課題やニーズは企業ごとに異なるため、**自社が「今、何を達成したいのか」から逆算したコース選択**を推奨します。

主な参加目的例

- 海外市場におけるPMF検証
- Go-to-Market戦略の精緻化
- 初期トラクションの獲得
- 海外ネットワークの構築

目的が明確でないまま複数のプログラムに参加することは、時間やリソースの分散につながる可能性があります。スタートアップにとって最も重要なリソースである「時間」を有効に活用するため、コース選定の趣旨をご理解のうえご応募ください。

### ■ 応募前の相談推奨

JETRO Startupチームは、事業ステージや目指す方向性に応じた**最適なコース選定の相談**を受け付けています。

- 今年度、他のアクセラレーションプログラムに採択されている方
  - 適切なコース選択に迷っている方
- いずれの場合も、応募前にお気軽にご相談ください

マイルストーンタイプ	参加目的	参加条件想定
Explorer(探索)	アイデア段階での方向性検証・市場理解	MVP未満、海外展開意欲あり
Validator(検証)	PoC/MVP段階での市場検証・ユーザーヒアリング	プロダクトあり、仮説検証段階
Scaler(成長)	顧客・投資家獲得、海外展開実行	プロダクト一定成熟、海外進出予定
Connector(特化)	投資家・パートナー連携重視	目的特化(資金調達、提携など)

## 応募フォーム

~~2026年5月18日(月) 15:00 (JST) 締切~~  
**2026年5月29日(金) 17:00 (JST) 締切**

- 応募内容について、審査を行い、採択可否の通知を行います
- 締切後のご応募は、理由の如何を問わず受け付けいたしません
- 締切直前はアクセス集中により応募できない場合がありますので、余裕をもってご応募ください
- 提出後のピッチ内容の修正・差し替えは一切できません
- JETROによる1次審査（書類）の通過社のみ、アクセラによる個別面談を行います。
- 審査結果に対する問い合わせには一切お答えできませんので、予めご了承ください
- 別途、ピッチデッキ資料（英語）の提出が必要です  
（形式・方法等は次ページ以降参照）
- 誓約書とパスポートの写真が掲載されたページのコピーが必要となるため、お手元にご用意ください。詳細は応募フォームに記載されております。

## 企業ロゴ・英語ピッチデッキの提出方法・プロセス

### Step 1

#### 当プログラムへの参加登録

前頁の応募フォームからお申し込みください

### Step 2

#### 英語ピッチデッキ格納 (アップロード)

作成した英語ピッチデッキ資料を指定の格納先（※右側記載の通り）へ提出ください

#### ■Step2英語ピッチデッキ資料の格納先はこちら

- ※ 添付URLフォームでの提出が難しい方は、[IVD@jetro.go.jp](mailto:IVD@jetro.go.jp)宛にメールにてご提出ください。
- ※ メールの件名は「**学生起業家コース（起業後）** **企業名\_名前**」とし、本文にプログラム名、企業名、氏名を記載の上ご提出ください  
(名前の部分にはご自身の名前をご記載ください)
- ※ 原則PowerPointで作成し、PDF形式に変換

### Step 3

#### 英語動画格納

作成した英語ピッチ動画を前項の応募フォーム内にご提出ください。

#### ■Step3英語動画の格納は応募フォーム内へ

- ※ 応募フォームでの提出が難しい方は、[IVD@jetro.go.jp](mailto:IVD@jetro.go.jp)宛にメールにてご提出ください。
- ※ メールの件名は「**学生起業家コース（起業後）** **企業名\_名前**」とし、本文にプログラム名、企業名、氏名を記載の上ご提出ください  
(名前の部分にはご自身の名前をご記載ください)

Step 1、Step2、Step3を2026年5月29日(金) 17:00 (JST) までにご提出ください。

## Step 2 ピッチデッキ資料作成にあたっての留意点

以下の留意点が守られていない場合は、審査対象外となる可能性がありますので、ご注意ください

### ■ ピッチデッキ資料作成の留意点

- 右欄に示す記載内容を含む形でご作成ください
- 表紙は不要、10ページ程度でご作成ください
- ファイルは原則PowerPointで作成し、PDF形式に変換してご提出ください（ファイルサイズは10MB以下）
- ファイル名は「**企業名\_名前.pdf**」としてください  
（名前の部分にはご自身の名前をご記載ください）
- **2026年5月29日(金) 17:00 (JST) まで**にご提出ください

### ■ ピッチデッキ資料に記載する内容

プロトタイプについて以下の4項目を必須項目としてスライドに記載してください。また、ご自身のお名前を1ページ目左上にご記載ください

1. 解決したい課題の内容
2. プロトタイプ/製品またはサービスの概要  
（写真や図、文章を用いて）
3. 事業の拡大戦略
4. プロトタイプにおけるアピールポイント・強み

※資料は**英語**でご作成ください

※スライドのデザイン・フォーマットは問いません

### Step 3 動画作成・提出にあたっての留意点

以下の留意点が守られていない場合は、審査対象外となる可能性がありますので、ご注意ください。

#### 英語動画作成時の留意点

- 分量：60秒～90秒程度
- 動画内容：
  - ①氏名
  - ②企業名
  - ③解決したい課題
  - ④なぜその課題に取り組むのか
- 言語：英語
- 動画形式：自身でピッチの様子をzoom等で録画→リンク化
- 提出方法：[応募フォーム](#)上の指定提出場所にリンクを貼付
- 提出期限：**2026年5月29日(金) 17:00 (JST)**

- ※ 応募フォームでの提出が難しい方は、[IVD@jetro.go.jp](mailto:IVD@jetro.go.jp)宛にメールにてご提出ください。
- ※ メールのはじめの件名は「**学生起業家コース（起業後）** **企業名\_名前**」とし、本文にプログラム名、企業名、氏名を記載の上ご提出ください  
(名前の部分にはご自身の名前をご記載ください)

1. 本プログラムの参加費用支援は、原則1社1名までとなります（自社負担での同行については問題ありません）
2. 必要に応じて、現地交渉先との面談などにも、メンターおよびジェトロ職員が同行する可能性があります。また、帰国後の成果把握、進捗確認への協力をお願いします。
3. 本プログラムの選考通過後は、JETRO事業の紹介、成果報告のための外部公開をする場合がありますので、ご了承ください。  
（公開内容は事前に確認を行います）
4. 他のJETROプログラム（2026年度）への参加・応募を予定されている方は、JETRO担当者まで事前にご相談ください。

### 免責事項

---

[J-StarX 利用規約・免責事項](#)をよくお読みの上、応募をお願いします

### キャンセル規定

---

如何なる理由においても、渡航日程決定後のキャンセルは認められません

宿泊費・航空券についてキャンセル料、もしくは変更料がジェトロに発生する場合は自社にてご負担いただく場合がございます

キャンセル料発生日：正確な期限は後日参加者にアナウンスします

## 09 CONTACT | お問い合わせ



コース名 学生起業家コース（起業後）

会社名 JETRO イノベーション部 スタートアップ課

担当者 大田・蟹江

問い合わせ先 [お問い合わせフォーム](#)

